

3つの強みでプラスチックの可能性を最大限に発揮

(産学・地域共同次世代技術展開催事業)

第一ガスケット工業株式会社 仙台工場

事業概要

昭和34年11月に東京にて設立。自動車、食品製造、医療機器、建築関係、半導体関係などの各種部品のプラスチック切削加工、ゴム製品の製造を行っているほか、水素自動車（燃料電池自動車）の高圧水素タンクの部品や水素ステーション、水素フォークリフトなど水素関連の精密部品製造も手掛けています。

当社は、①大型マシニングセンタや汎用旋盤による通常の設備機器では不可能な大型サイズの製品製造を強みとし、②試作製造から量産まで一貫した流れが確立した生産体制で多品種・小ロット製造を請け負っています。また、創業当時からプラスチック樹脂切削加工を行ってきた経験とノウハウを活かし、③複雑な形状の製品製造を可能とする切削技術を駆使した、他社では作れないたった一つの製品づくりをモットーに、お客様の要望に合わせてカスタマイズ対応も行っています。

平成3年に仙台工場を新設し、令和2年に新たな精密加工の生産ラインを増設するなど宮城県内を中心とした積極的な事業展開を図っています。

また、社会問題となっているプラスチック切削ゴミの再利用について、大学と人工芝の共同研究を進めるなど社会貢献活動も行っています。

令和2年度の「みやぎ地域連携マッチング・デイズ2021（オンライン）」で、宮城県内の販路開拓や加工委託の企業とのマッチングを求めたプレゼンテーションと商談を行った結果、電気機械器具の試作製造を行っている企業や高機能性樹脂（スーパーエンブラ）部品の切削加工を得意とする企業との商談が成立し、これまで目標としていた新規顧客の拡大を行うことができました。

令和4年1月開催の「[みやぎ地域連携マッチング・デイ2022](#)」においても、加工委託の生産協力や当社技術・ノウハウを活用したい企業、研究機関とのマッチングを求めて、製品展示とプレゼンテーションで、さらなる販路開拓を目指しています。

企業の声

令和2年に新工場を増築し、生産拠点を宮城に集中する事となりました。今まで東北地方にある企業様との繋がりが持たずにいた中、支援メニューを活用させていただき、新しいお客様との取引が増えました。

今後もプラスチックの可能性を追求し、社会に貢献できるよう取り組んでまいります。

企業概要

代表者：代表取締役 高田 宏記

住所：亶理郡亶理町逢隈中泉一里原7番地

電話：0223-34-7834

E-mail：h.naito@daiichi-gk.co.jpURL：<http://www.daiichi-gk.co.jp/>

従業員：28名（全社：32名）

業種：製造業

主要事業：プラスチック製造販売、ゴム製造販売



産学・地域共同次世代技術展開催事業は、県内の「ものづくり企業」等が持つ技術と「大学等の学術機関」の研究成果の連携・融合によるビジネスマッチング、新たな産業創出を目的とする。